

<学校教育目標>

確かな人権感覚を持ち、自律し、社会に貢献できる子どもの育成

<めざす子ども像>

違いを認め合える子ども

信じ合える子ども

助け合える子ども

<スローガン>

～ ひろがる笑顔・つながる笑顔～

<めざす学校>

確かな学力

- 主体的な学習習慣の形成
- 基礎基本の徹底
(聞く・話す・読む・書く)
- 「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくり
- 一人一人の良さや可能性を
発揮できる学習環境
- 情報活用能力の育成

豊かな人間性や社会性

- 安心して過ごせる学校、居場所のある学級
- いじめを許さない風土
- 互いの良さや違いを認め合える人間関係づくり
- 特別支援教育の推進・教育相談の充実
- 読書週間の形成

健やかな身体

- 気持ちのよい挨拶、感謝の気持ちを相手に届ける
- 運動習慣の確立と体力の向上
- 体験活動の推進
- 健康教育や食育の推進

重点目標

- ◎誰もが安心して、居場所のある学校づくり
- ◎主体的・対話的で深い学びの実現
- ◎正しいことをすることに、自信をもつ

学び続ける教職員

～信頼関係～

家庭・地域との協働

地域とともにある学校づくり(コミュニティ・スクール)

- 学習指導、生徒指導等について専門性を高める
- 校内研究や個人研究の推進
- 「目標によるマネジメント」の活用
- 実効性のある教職員研修の充実

- 地域の歴史・文化・産業などを生かした学習
- 学校教育目標達成に向けた連携
- 地域学校協働活動を生かした学校づくり
- 校園種間連携の充実

誠実な対応